

女児誕生（松口月城）

呱呱声朗らかにして女児生まる

顔色珠の如し眉目明らかなり

応に識るべし他年必ず佳麗なるを

一啼一咲余情あり

呱呱声朗女児生 顔色如珠眉目明  
応識他年必佳麗 一啼一咲有余情

解説 女の子の誕生を祝した詩。

語釈 ※呱呱声Ⅱ赤ん坊が産声をあげる。転じて、子供な  
どが誕生する。※眉目Ⅱ眉と目。また、顔かたち。容貌。  
※佳麗Ⅱととのつていて美しいこと。奇麗なこと。  
※一啼Ⅱ大声をあげて泣く。※一咲Ⅱ開花する。  
※余情Ⅱ心から消えないその味わい。

通釈 産声が朗らかな女の子が生まれた。顔の色や眉目が  
はつきりして、他年には必ず美しく奇麗になるであろう。  
また、この子の大きな産声は力強く、一咲、好ましい趣き  
を醸し出す事だろう。